## 朝礼発表

今日は私が携わっている数値演算という機能を紹介します。数値演算は画像処理が絡まないユーティリティの機能ですが、今後もvsで機能を考える際に考慮して欲しい機能になりますので今日紹介しておきます。2025年9月8日

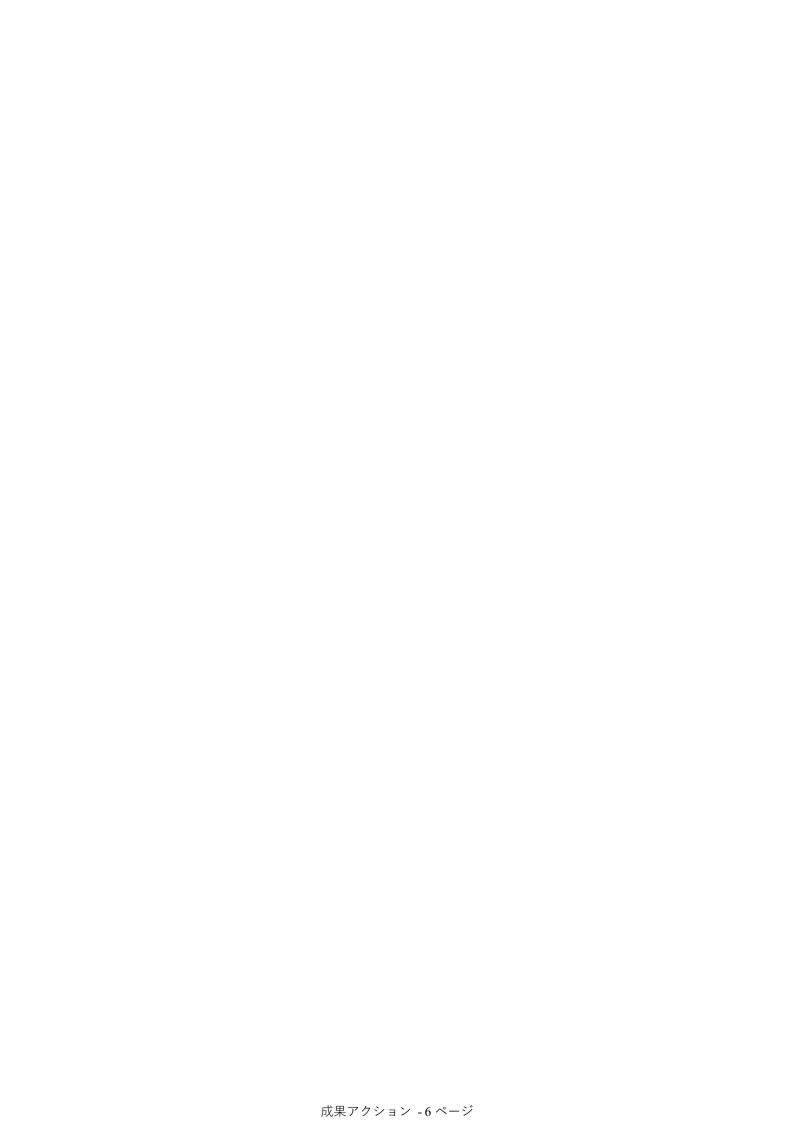
23:4







□前回の値が引き継げること
□履歴で結果を残せること
一つ目の繰り返しがかけることについては、例えば、このように1000点を超えるブロブの 検出点を使ってなんらかの処理をやりたいとき、ダッシュボードでは、このように1000個 以上のセルを用意して計算する必要があり、セルの消費量が増えます。セルの使用量がお おいと、ダッシュボードが複雑化して設定が複雑化したり、vsでの編集作業が重くなると いう問題があります。それを数値演算を使うと下 このようにループでかけるようになり ます。



前回値が引き継げるというのは、ダッシュボード基本的に計測の都度新しい値に上書きされます。なのでたとえば、3回連続であるツールがNGになったら、検査自体をngにしたい、というような過去の結果を使うようなロジックがかけません。そこを数値演算ではandが過去の値を保持しているので、このようにロジックがかけます。





最後に、v1ではできてない数値演算に関わる課題としてv1では実現できてない繰り返し ツールを紹介さておきます。先ほどこのようにブロブのラベル結果を繰り返しで数値演算 することを紹介しましたが、用途として、その計算結果を別のツールの領域や位置補正と して計測したい、ということがよくあります。このような場合、ラベルの数だけ計測ツー ルを置くのは現実的ではないので、数値演算で計算で求めた結果を使うツールをひとつ置 いてラベルの数だけ繰り返して実行する、ということをやる必要があります。これがcozに もある繰り返しツールというものになり、v1ではてぎないず、v2以降で実現する機能にな ります。

はい、以上です。